

令和6年度 えりも「春薬柳」実証栽培記録 ⑥ 【えりも町営、元育成牧場地内】

■植林面積（全体面積=352 m² 106 坪） W:16M×D:30.0M 【標高：295M】

●各部位 / 育林実施 ■全体森林面積①→0.035ha

春薬柳 調査日	日付	令和6年11月27日	天気	曇り	気温	12.7℃
定植日	日付	令和2年7月1日	樹齢	5年木		

春薬柳 敷地サイズ：W=16,000mm×D=30,000mm（台形）（畝=6列×13本～19本=100本）

■春薬柳 <成長記録> ※カラー→生育状況を表す

	不良		標準		良好		鹿の捕食		枯れ
--	----	--	----	--	----	--	------	--	----

●えりも山林 管理地→定植時「春薬柳」（根付タイプ）100本

●現場定植時 h→≒40cm

①～⑥ 春薬柳 / 凡例：赤色→枯れ・無

生育率(22%)

R2/7 R2/10 R4/6 R5/9 R6/11

①		80 cm		60 cm	50 cm	180 cm					13	9	4	4	4
②		80 cm	180 cm	90 cm	150 cm	180 cm					13	10	6	5	5
③		150 cm	250 cm		260 cm	150 cm					18	11	5	4	4
④			240 cm		60 cm	70 cm	150 cm				18	10	5	4	4
⑤					240 cm	240 cm	210 cm	200 cm			19	16	4	4	4
⑥			240 cm								19	15	1	1	1
総数											100	61	25	22	22

A B C D E F G H I J
上側→東面 下側→西面

- 圃場は町有地育成牧場内の試験地。鹿進入防止柵設置済み。クマイササ繁殖地の土壌。
- 春薬柳=育成5年木の生育状況は、クマイササ下刈り未了により育成不良。
- 育成一穂場管理が不良、鹿進入による捕食でも2m超える樹木に成長。
- カラマツ植林と比較し「春薬柳」は、笹藪の不良地でもしっかり活着し育成している。

□育成柳→標準（平均H=約160cm以上）

□育林俯瞰（鹿進入柵があるが食害被害有）



最大樹高 H=2.6m 前年より2m成長



本年度から急成長した。鹿による捕食被害があったが再生している

全面笹藪になっている。H約1m 定期的な下刈りが重要である

